

大阪公立大学 専任教員募集要項
〔医学研究院・医学研究科・分子病態薬理学〕

2025 年 5 月 29 日

人事委員会

この度、大阪公立大学の専任教員を募集することになりましたので、下記によりご応募いただきますようお願い申し上げます。

1	募集人員	助教 1 名	
2	所 属	医学研究院・大学院医学研究科 分子生体医学講座 分子病態薬理学	
3	研究分野の内容	薬理学、分子生物学、生化学、免疫学、神経科学	
4	職務内容 (予定)	教育	・大学院・学部（学域・機構）における専門分野の教育及び基幹教育 ※大阪市立大学・大阪府立大学の学生が在学中は、対応する教育についても担当していただきます。
		研究	・生体のストレス応答や生体防御に関連する疾患の病態解析と治療応用を目指した研究 ※当研究室では、従来進めてきた循環・代謝関連病態の研究に加え、①がん微小環境や線維化病態における組織リモデリングに関する研究、②酸化ストレス制御に関する研究、③胎児期ストレス負荷による神経発達障害に関する研究、に取り組んでいます。 当該研究分野に対して興味と熱意があり一緒に研究を推進する人材を求めています。
		その他	・大学運営にかかる業務 ・研究科および医学科運営・研究室運営にかかる業務
		変更の範囲	・教育、研究、大学の管理運営の範囲内
5	着任予定時期	2025 年 10 月 1 日以降 2026 年 4 月 1 日まで相談可	
6	勤務形態	常 勤（任期 5 年 ※ただし 1 回に限り再任することがある）	
7	給与・手当等	公立大学法人大阪の制度が適用されます。 https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/	

8	勤務場所	大阪公立大学 阿倍野キャンパス
	勤務場所 (変更の範囲)	法人の定める事業場
9	応募資格	1. 博士の学位を有するまたは取得見込の者 2. 医師免許あるいは薬剤師免許を取得していることが望ましい 3. 薬理学、生命科学全般にわたり一定の知識と経験を有し、教育と研究に強い熱意と意欲のある者 4. 薬理学において一定の知識を有し、医学・生物学研究に業績がある者 5. 大学院生の研究指導のできる者 6. 大学の管理運営に関する能力と熱意のある者 7. 学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない者
10	応募書類	記入例、記入要領を参考に下記のデータを提出してください。 (1) 履歴書〔様式1〕 (2) 教育研究業績書〔様式2〕 (3) 「教育、研究の経過と将来に対する抱負」〔様式3〕 (4) 推薦書〔様式4〕 (5) 応募者について参考となる意見を伺える方の氏名・所属・連絡先（電子メールと電話番号）と、応募者との関係を示す記載（自由書式）。 ※選考の過程において、追加書類のご提出をお願いする場合があります。
11	応募締切	2025 年 7 月 23 日（水）必着
12	選考方法	(1) 1 次選考（書類選考） (2) 2 次選考（必要に応じて面接等をおこなう） ※ なお、面接等のために要する経費は、応募者の負担とします。
13	書類提出方法	以下 URL より応募書類をご提出ください。 https://logoform.jp/f/X5Q08 ・応募書類は 1 つの zip ファイルにまとめたうえで、zip ファイル名を「医学研究科分子病態薬理学分野所属教員応募書類+氏名」としてください。パスワードの設定は不要です。 ※提出書類に記載された個人情報は、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に関する法律に基づいて適正に取り扱います。

14	問合せ先	〔専門分野関係〕 公立大学法人大阪 大阪公立大学阿倍野キャンパス事務局 人事課人事担当 担当者：三好・森 Mail：gr-a-jinji-kyouin@omu.ac.jp 電話：06-6645-2721
		〔募集全般〕 公立大学法人大阪人事委員会事務局 電話：06-6967-1824（ダイヤルイン）
15	その他	・本募集は、公立大学法人大阪が、『大阪公立大学』に勤務する教員として採用するものです。 ・大阪公立大学では、多様性の確保・国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。